



発行：大野北地区社会福祉協議会
〒252-0233 相模原市中央区
鹿沼台 1-10-20
(大野北まちづくりセンター内)
電話：042-861-4512

3つの防災訓練

9月以降において、大野北地区に関する3つの防災訓練が行われました。

◎相模原市総合防災訓練 9/4

相模総合補給廠一部返還地及び相模原スポーツ・レクリエーションパークにおいて市・県・指定公共関係機関及び九都県市広域応援指定自治体など約100の機関等と約2000人の参加者のもとで防災訓練が行われました。大野北地区を含む4つの自主防災隊が参加した一般的な防災訓練のほか、ヘリコプターによる搬送想定訓練、消火訓練、先端屈折式の5段式はしご車による高層階からの救出訓練、電力ガス水道のライフラインの復旧訓練が行われました。そのほか救援物資の受け入れや情報の収集、伝達、仮設住宅等の設営など、約1時間半の盛りだくさんの内容でした。また通信・電気・ガス・住宅関連の展示や自衛隊による応急組立橋や特殊車両の展示が行われ、好天の中多くの観覧者の姿がありました。



赤い羽根街頭募金の呼びかけ

10月1日、熱い日差しを受ける中、10時から3時まで延べ36名の民生委員が交代しながら淵野辺駅改札周辺とエスカレーター下で街頭募金の呼びかけを行いました。この日は相模原市長を始め市職員の方々も応援に参加くださり、皆様のご協力で69,646円の募金が集まりました。



◎大野北地区防災訓練 11/20

午前8時から各自治会への防災無線による安否確認と避難場所への避難指示が出て、大野北中の防災旗のもとに集合しました。

訓練項目は、要援護者支援・消火器取り扱い・備蓄倉庫及び発電機確認・救護(応急救護)・AED・トイレ組立・起震車・煙体験があり、それぞれ30分程度で各自治会のグループ単位



で訓練しました。天候の都合からグループによっては3~4項目になりましたが今後の所属自治会活動に生かせることにつながる体験となりました。

◎自治会・避難所による防災訓練

9月24日、由野台睦自治会、高根一丁目自治会は、一時避難場所である共和小学校との連携を高めるために、避難所設営・運営の訓練を行いました。訓練には共和小学校校長先生始め副校長、自治会長、班長、防災マイスター7名、市の職員の人たちが参加し、避難所開設・受付や起震車による様々な震度体験等を行いました。防災マイスターからは「全体のレベルが上がった」「受付がスムーズに進みよかった」「仮設トイレ組立が手際よくできてよかった」などの好評価をいただきました。



翌10月2日は、ボーイスカウト相模原第8団の皆さんが、淵野辺駅改札前で1時から3時まで、9名ずつ2グループに分かれて街頭募金を行ってくれました。コロナのため大きな声は出せませんが、小さな声で頑張ってくれました。

19,610円の募金が集まりました。



中学生ボランティアスクール

8月3日、「中学生ボランティアスクール」を3年ぶりに開催することができました。安全に考慮し今まで2日間の日程を1日にし、余裕を持って行うようにし



ました。参加した8名の生徒たちは、車イスに乗る・押す等の移動体験や、アイマスクを着けて階段を降りるなど多少怖い思いをしながらもやっていました。



これらを真剣に取り組む中で、やってみて初めてわかったこと、気づいたことがたくさんあったようです。

最後にパラリンピックの競技種目でもある「ボッチャ」をチーム対抗で行い、たいへん盛り上がりました。アンケートの回答には参加して良かったと言う嬉しい感想もありました。何よりも仲間と一緒に楽しみながら、ボランティアのはじめの一步を学べたことが1番の収穫ではなかったでしょうか。開催にあたり、各ボランティア団体の皆様にはご協力いただきありがとうございました。



地区社協の視察研修 9/28

田名塩田一丁目にある食品リサイクル事業を行う(株)日本フードエコロジーセンターへ視察研修に行きました。同社は大手デパート、スーパーマーケット、食品関連事業所約1



80社から食品循環資源(廃棄食品)を受け入れ、日に40t規模のリキッド醗酵飼料を製造し、おもに関東近郊の契約養豚事業者に提供しています。

またそこで得られる豚肉は、関連事業社へブランド肉として販売し、循環型の食品リサイクルとなっています。同社は国の持続可能事業を行うとしてSDGs推進本部長(内閣総理大臣)より表彰もされています。今後の社会に大きく貢献する事業の一つとして、見学を行いました。できあ



がった液状の飼料のにおいを嗅いでみましたが、特に違和感なく柔らかいにおいでした。

地区社協が参加した銀河まつり

8/6, 7



鹿沼公園で行われた大野北銀河まつりに、大野北地区社会福祉協議会も正面入り口から入って左側の場所に出展いたしました。「みんないいひと」などの地区社協の活動や大野北にあるボランティアグループの活動紹介、各種福祉活動に関する資料・チラシ約400セットを配布しました。展示ブースでは、子どもに向けたおもちゃなどのくじ引きを行いましたところ大変好評で、久しぶりのイベント開催で来場した人たちと共に楽しい日となりました。

車いすの貸出【費用は無料】

貸出期間：約1週間
※事前予約は下記まで
問い合わせ下さい。

